

なじやかな願いも聞きなされる山の神様を訪ねて 春の例大祭「大山まつり」

今年も6月の1カ月間にわたり、大山祇神社春の例大祭「大山まつり」が開催され、町内外から多くの参拝客が訪れました。また、期間中はさまざまなイベントが開催され、まつりを盛り上げました。

同1日のオープニングセレモニーでは、テープカットや大山さゆり太鼓の皆さんによる演奏が行われたり、大山まんじゅうが振る舞われたりなど、参拝客の皆さんを歓迎しました。ほかにも、ガイドとともに御本社へ参拝する「大山トレッキング」や、境内で抹茶が味わえる「大山茶会」、出ヶ原和紙の紙漉き体験ができる「なじやかな願いもかみ頼み」など、大山祇神社や町の魅力を味わえるイベントが開催されました。



西会津を知り、未来を学ぶ 西会津こども研幾塾 開塾式

6月17日、西会津こども研幾塾の開塾式が町役場で行われ、第4期生として西会津小5・6年生から11人が入塾しました。西会津こども研幾塾は、町の歴史や文化、自然、産業などについて理解を深め、町の未来を担う人材の育成を図ることを目的に11月まで体験活動などを行います。

この日は、薄町長から町の現状や施策についての講話が行われ、塾生の皆さんは真剣に耳を傾けながら理解を深めていました。



▲西会津こども研幾塾第4期生の皆さん

高校生の感性で空間をデザイン！ 西高生が古民家ワークショップ

西会津高校では、5月17日に空き家の再生に取り組んでいる笠間拓朗さんと佐藤雄太さんを講師に招いて古民家ワークショップを行いました。当日は、リフォーム中の古民家で漆喰塗り（しっくい）を体験しました。生徒たちは、初めて触れる漆喰とその塗り方についての説明を受け、自分の塗った跡が残ると聞いて、真剣な表情で取り組んでいました。体験を通し、近年の空き家問題について考えるきっかけになったようでした。



(写真提供：西会津高校)



勝利を目指して一致団結！ 西会津小学校大運動会

「自分を信じ 仲間を信じ 一致団結 西小っ子」を大会スローガンに、5月21日に西会津小学校大運動会が西会津中学校第1グラウンドで行われました。

今年は、徒競走や玉入れなどの定番競技のほかに、竹とんぼなどの昔遊びを取り入れた「Back to 昔遊び」や、大きく長いバトンを持って3人1組で走る「ビッグロングバトンリレー」など工夫を凝らした競技も行われ、家族などからの声援を背に児童たちはグラウンドを駆け回りました。

最終種目の男子代表リレーでは、最終走者がゴール直前まで接戦を繰り広げ、会場は盛り上がりました。熱戦の結果、紅組251点、白組205点で紅組が優勝の栄冠を手に入れました。



晴天の下、はつらつプレー！ レディースゲートボール大会

5月26日、レディースゲートボール大会がさゆり公園ふれあい広場で開催され、町内から10チームが参加しました。女性のみで構成されたチームが参加する本大会は3年ぶりの開催で、今回で30回目の節目を迎えました。試合では、選手同士が「ナイスボール！」と声を掛け合いながら熱戦を繰り広げ、萱本Cチームが見事優勝に輝きました。【大会結果】優勝＝萱本C、準優勝＝下野尻、第3位＝萱本B、芝草



▲優勝した萱本Cチームの皆さん